

124年の歴史に感謝と 新しい未来へ向けて



蚕飼小学校
校長 枝 隆夫 さん

生の綱引き「ようこそ先輩」、お父さん方と消防団の方の綱引き「パワフルお父さん」など、楽しく地域と一体感のある運動会を実施してきました。保護者、地域の皆様方の心温まるご尽力とご労苦に、心より感謝申し上げます。

本 校は、明治22年7月2日に創立し、平成25年に124年を迎えました。この度、

下妻市立幼稚園及び小中学校適正規模適正配置計画により平成26年3月に閉校となります。その間、地域に愛される学校として存在してきました。特に、運動会では老人会と1年生から3年生の玉入れ「孫に手を引かれて」、中学生と在校

昭和22年からは1,400人以上の子どもたちが、この学舎を巣立ち広く社会で活躍しております。この先も巣立った子どもたちが多くの方に見守られ健やかで幸せな生活を送ってくださることを願っております。

「希望に胸をはずませて みんな仲良く学びましよう」

楽しかった蚕飼小



蚕飼小学校6年
内田 響さん

休 み時間に、異学年の友達と遊んだこと、全校児童で行った全校給食やかいまつり、音楽会、みんな楽しい思い出です。中でも、最後の運動会では、七色の記念火花があたり、地域の方たちと一緒に集合写真を撮りました。どれも忘れられない大切な思い出です。

宗道小でがんばるぞ



蚕飼小学校5年
中村 壮志さん

宗 道小に行ったら、たくさんのお友達を作りたいです。早く友達の名前を覚えて、仲良くなりたいです。ほくは、読書が好きなので、宗道小にはどんな本があるのか、楽しみにしています。そして、最高学年として、みんなのお手本になれるようにがんばりたいです。

蚕飼小学校 校歌

作詞 戸恒 恒男
作曲 高橋 正夫

水はさらさら小貝川
すくすく伸びる若草の
希望に胸をはりまかせて
みんな仲良く学びましよう

ひろくゆたかな黒土に
仰ぐ青空どこまでも
自主のこころをたかだかど
みんな手を組み進みましよう

高く澄みゆく筑波根よ
時のながれをいつまでも
若いのちのひたすらに
みんな元気に努めましよう

地域とともに歩んだ蚕飼小学校
たくさんさんの感動をありがとう

新学期から

スクールバスで登下校

蚕飼地区の児童は、平成26年4月の新学期から宗道小学校に通学することになります。

登下校は、児童の安全確保の観点から、市が運営するスクールバスで、蚕飼地区内4か所（亀崎生活改善センター！蚕飼小北側・リフレこかい・魚徳駐車場）に設けられたバス停と千代川リサイクルセンター間をバスで移動し、千代川リサイクルセンターと宗道小学校間の約300メートルを徒歩（通学班）で移動します。

学校跡地の有効利用

これまでの地域での説明会や統合準備会では、残された校舎や敷地など跡地利用についても多くの意見が寄せられ、関心の高さがうかがわれます。

市では、閉校を前に、蚕飼地区の自治区長や地区代表、市議会の代表、関係団体の代表、行政機関の職員等で構成する「蚕飼小学校跡地利用検討委員会」を設置し、敷地や施設などの有効な利用方法について検討を進めていきます。